

「豊寿荘あいあい食堂」を拠点とした、 地域における公益的な取り組み！

社会福祉法人 大阪府社会福祉事業団（大阪府）

住 所 〒 562-0012
大阪府箕面市白島三丁目 5 番 50 号

T E L 072-724-8166

U R L <http://www.osj.or.jp/>

経 営 理 念 利用者個人の意思及び人格を尊重し、その尊厳を守るとともに、自立した支援に向けた質の高いサービスの提供を通じて、活力ある高齢社会及び人権が尊重される社会の実現に積極的に寄与することを経営の理念とする。

**事 業 内 容
及 び 定 員** 特別養護老人ホーム（50 名～120 名） 7 ヶ所
地域密着型特別養護老人ホーム（29 名） 4 ヶ所
軽費老人ホーム（50 名～100 名） 4 ヶ所
養護老人ホーム（50 名～150 名） 3 ヶ所
居宅介護支援 11 ヶ所
訪問介護 9 ヶ所
訪問入浴 2 ヶ所
訪問リハビリテーション 1 ヶ所
通所介護（15 名～45 名）12 ヶ所
短期入所生活介護 11 ヶ所
特定施設入居者生活介護 5 ヶ所
定期巡回随時対応型訪問介護看護 1 ヶ所
認知症対応型通所介護 4 ヶ所
小規模多機能型居宅介護 3 ヶ所
認知症対応型共同生活介護 4 ヶ所
居宅介護・重度訪問介護 7 ヶ所
短期入所 5 ヶ所
生活介護 7 ヶ所
移動支援 2 ヶ所
地域活動支援 1 ヶ所
日中一時支援 4 ヶ所
就労継続支援 A 型（10 名） 2 ヶ所
就労継続支援 B 型（10 名、25 名） 2 ヶ所

相談支援事業 3ヶ所
企業主導型保育事業（12名、19名） 2ヶ所
診療所 10ヶ所
地域包括支援センター6ヶ所
介護予防支援6ヶ所
老人福祉センター 4ヶ所
多世代交流センター 2ヶ所
配食サービス 2ヶ所 等

収 入 (法人全体) 平成29年度決算	①社会福祉事業	9,677,616,166円
	②公益事業	-円
	③収益事業	-円

職 員 数 2,334名（非常勤含む）
(法人全体) (H30.4.1現在)

当 面 す る
経 営 課 題

- 職員確保・定着・人材育成
- 老朽化施設の今後のあり方
- 予算管理体制の構築

「豊寿荘あいあい食堂」を拠点とした、地域における公益的な取り組み

1. 取り組みの目的や背景

豊中市新千里東町は、昭和45年に開発されたニュータウンで戸建て住宅がなく、大阪府住宅供給公社、府営住宅、高層マンションなどの集合住宅が計画的に整備された地域です。各戸には機械によるセキュリティも充足してきており、近所付き合いによる見守りの必要性が低くなっています。

一方で高齢化率は31%を超え独居高齢者が増加してきており、民生委員や自治会役員はその方々の安否確認等に奔走しておられ、その方々からは「東町には福祉の悩みについて相談できる場所が無い」、「低価格で食事ができる場所が欲しい」「気軽に通える憩いの場が欲しい」などの声が挙がっていました。また、豊中市の人口統計に基づくと、今後もこの地域の高齢化率は徐々に上昇することが予想され、今まで以上に住民同士の助け合いの意識の醸成や、具体的な住民活動と担い手の創出が必要となってくることが予想できました。それら、将来的な視点も含めた地域の課題を解決していくために、豊寿荘では2階建ての空き物件を借り入れ、2階には介護保険事業所（居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所）を設置し、1階には当法人の「地域における公益的な取り組み」の一つとして、地域の独居高齢者等が低価格で食事ができる「あいあい食堂」を設置し、住民同士の繋がりを作り上げるための取り組みや、この場所を拠点とした地域課題の把握やその課題解決のための取り組みを進めています。

2. 活動内容

この東町における拠点では、平成27年11月に2階の事務スペースで地域の高齢者等が気軽に日常生活上の悩み等を相談できる居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を立ち上げ、その後、同年12月に低価格で食事のできる「あいあい食堂」の運営を開始しました。この食堂では、食事を提供するだけでなく、独自に「地域コーディネーター」を配置し、食事を提供する時間（11:30～14:30）以外は、そのスペースを活用し介護予防の取り組み、趣味・教養講座の開催を行うとともに、地域住民と協働しながら、この場所を拠点とした生活課題等を有した方々に対しての訪問支援（アウトリーチ）、地域における課題を解決していくための地域活動の担い手作りを行っています。具体的な取り組み内容は以下のとおりです。

【介護予防講座】

- 高齢者等の閉じこもり予防に向け、あいあい食堂参加者による相互誘い合い運動を展開。
- 豊中市が推奨しているパワーアップ体操の実施
- 古都式（こづしき）体操による転倒予防プログラムの実施
- 音楽体操、リズム体操、ステップアップエクササイズの実施

○とよなか健康大学（＊）専門講師の出前講座による介護予防体操の実施 等

（＊）大阪府社会福祉事業団が豊中市内で運営する介護予防センターにおける取り組みの一つで、高齢者の方々への心身機能の向上、多世代交流、生きがいつくり等の介護予防につながる講座・教室等を実施し、これらの講座・教室等に参加して、介護予防について一定の知識を習得された方が、センター内で講師として活躍したり、地域等で活躍できるよう支援するなど、生きがいつくり役割作りに資する取り組みです。

【趣味・教養講座】

- 手話教室、ペン習字教室、折り紙教室、写経教室を開催
- 裁縫サークルを立ち上げ、近隣の幼稚園等で役立ててもらえる作品作り
- 町内各自治会への出前介護予防教室や食を通しての栄養・健康指導。

【アウトリーチ活動】

○あいあい食堂を拠点として、ケアマネジャー、ヘルパーと地域住民、福祉関係者との定期的な懇談会をはじめ、「何でも相談会」に寄せられた要望を漏れなく拾い上げるだけでなく、あいあい食堂に配置されている職員の訪問による「お助け訪問調査」を行います。この調査は特に独居高齢者や高齢者世帯への安否確認及び見守り、ゴミ整理、買い物支援などを必要に応じて支援していく体制を構築していくためのもので、積極的な支援に結び付いています。

【地域活動の担い手作り】

- 介護に興味のある方や過去に介護の仕事に携わった方に対して「介護ミニ講座」の開催。
- ボランティアの育成・助言を地域コーディネーターが担っています。
- あいあい食堂が取り組む講座を受けられた利用者の中には「もっと地域に貢献したい」という希望を持たれる方が多数おられ、豊中市のとよなか健康大学への入学を勧めました。とよなか健康大学の卒業後は、あいあい食堂の運営の担い手となっています。

3. 活動の成果

平成 29 年度（平成 29 年 4 月～30 年 3 月）のあいあい食堂における利用等実績は、以下のとおりです。

介護予防講座の参加実績

延べ参加者数 3, 564 人（一回当たり 27 人）

食堂利用の利用実績

延べ利用者数 1, 980 人（一日当たり 12 人）

趣味・教養講座の参加実績

延べ参加者数 1, 904 人（一回当たり 9 人）

何でも相談会の相談実績

延べ相談件数 5件

地域の担い手作りの実績

とよなか健康大学への入学1名、ボランティアへの登録11名

【地域からの声】

平成30年6月に実施した、利用者のアンケートからは、「もともと自宅に引きこもりがちだったが、無料で楽しく通える場所が見つかり外に出る勇気がでた」「今までの生活には楽しみが持てていなかったが、教室に自由に通えることで生きがい作りに繋がっている」などの嬉しい声が寄せられています。また、民生・児童委員や自治会役員からは「あいあい食堂を拠点として、豊寿荘が培ってきたノウハウが地域に還元されている」「あいあい食堂の活動が高齢者だけでなく、地域の活性化も担ってくれている」「緊急情報を受け、独居高齢者宅を訪問してくれ、倒れている高齢者を発見してくれありがたかった」などの声を頂いています。

【アウトリーチ活動の事例】

○「何でも相談会」に寄せられた要望を拾い上げ、職員による「お助け訪問調査」を実施し、単発的緊急的な生活家事援助サービスを提供しました。

【地域活動の担い手づくりの事例】

○あいあい食堂の利用者から地域の役に立ちたいとの声があり、とよなか健康大学に入学、卒業後、地域の活動（独居高齢者配食事業）に参加されるようになりました。

○あいあい食堂の利用者に、介護予防プログラムの教室担当を担ってもらい、参加者主体の運営に繋がってきています。

○個人参加の教室がサークル活動に発展し、そのサークルで作られた作品を通して保育園児や小学生との交流に繋がるなど、世代を超えた交流が図れています。

【二次的な効果】

地域コーディネーターだけではなく、施設の職員の協力により成り立っています。施設の職員があいあい食堂を通じて地域に出ることで、いつもとは違う新たな働きがいや地域との繋がりを実感することができており、職員個々の成長にも役立っています。